

GOVERNOR'S

Monthly Letter VOL.5

2011
November

ガバナー
月信

11

Rotary International
District 2800
2011-2012



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために



国際ロータリー第2800地区【2011-2012年度】

ガバナー 細谷 伸夫 RI会長 カルヤン・パネルジー RI会長エレクト 田中 作次 RI理事 近藤 雅臣

笑いと喜びと幸せの年度 —小さな奉仕で大きな変革—



2011-2012年度
国際ロータリー
第2800地区

ガバナー

細谷 伸夫
(山形西RC)

1. 商いは人の喜ぶ顔を見るためのものである。

喜ぶ人の顔を見ることで、自分も喜ぶ。店の格とは、虚心坦懐に客の笑顔を楽しむ気持ちの深さのことである（ねじめ正一著「あきんど」）。

格のある店が増えれば、街は笑顔と喜びの顔で満たされる。江戸の町は、当時、世界で一番清潔、安心、活気があり、それ故人口密度の一番高い大都市であった。喜びの顔が充満していたからであろう。ロータリーも同じである。喜びの顔と寛容。

2. バネルジーR I会長は、テーマ講演で、「大きな行為はもちろんですが、小さな行為にも人の人生を変える力があることを忘れずにいたいものです。励ましの言葉をかけてあげたり、時には微笑みを投げかけるだけで、相手に笑顔をもたらすことが出来るのです。こちらが笑えば、周囲が共に笑ってくれます。ロータリアンも配偶者も含め、皆が1日3回笑顔を交わすなら、1日800万回の笑顔をもたらすことが出来るのです。たとえ偉業を成し遂げることが叶わないにしても、大きな愛をもって小さな善を行うことなら、いつでも出来るはずです。」と述べています。

3. 田中作次R I会長エレクトと、今年のGETS（ガバナーエレクト研修）の休憩時間に、私の地区目標「思いやりの心」について話した際、朝起きて家族と、散歩の時にすれ違った人に、「おはよう」と声をかけ、又返すことも「思いやり」なんだとの話をお伺い致しました。

4. 先日、地区第3ブロックのI. Mで、水戸R

Cの秋山現信陸前高田市民復興委員会水戸代表に、高田の伝統の「うごく七夕祭」の復活のお話しをお聞きしました。七夕山車の再築の資金集めに各地でイベントや産物の販売をした際、ロータリーの旗を掲げていると、なぜロータリーの旗があるのかと声をかけられ、事情を知ると、続々とロータリアンが集まり、産物を買って、イベントに参加してくれた。その話を聞いたクラブでも支援し、又他のロータリアンも、祭りには飾りに使う色紙が必要だろうと会社の紙を多量に送ってくれた。各地のイベントの手伝いをする当地のロータリアンも増え、お陰で山車は立派に出来上がり、陸前高田の瓦礫の夜の街を練り歩き、子供らのはじけるような笑顔と町民の喜びの顔があふれ、街は祭りで一変したとの話でありました。

ロータリーの奉仕の輪が広がり、一人一人の小さな奉仕が高田の人の心を変え、やがて街も変わっていくという大きな成果をもたらしたのでしょう。秋山現信さんは、奉仕の輪を奉仕の歯車がうまくかみ合って回ってくれたと言っていました。

5. ポール・ハリスは、1907年シカゴ市役所前に一つの小さな公衆トイレを置いた。デパートと居酒屋からの、儲けが減るとの強硬な反対に屈せず、一つのトイレを置くことにより、ロータリアンが、市民が、街の浄化に気付き、シカゴが人間の住める、人間の尊厳が保証される街になるように、社会を変えようと始めたのであった。

6. ロータリーの奉仕を考えると、つつい大きな事をしなくてはと考えると、動きがとれなくなることがありますが、奉仕は小さくとも皆が確実に実践し広げていけば、大きな波となり、世界は変わることに、思いを馳せなければなりません。

公式訪問で、奉仕の理想、職業奉仕は思いやりの心であること、思いやりの心をつくるためには5つの事柄を実践して欲しいと話して参りましたが、これを頭に入れて、まずは小さな一歩を踏み出して欲しいものです。笑いと喜びと幸せをつくるために。

地区ロータリアン配偶者が震災図書館に児童書等寄贈

地区ロータリアンの配偶者が、9月30日、東日本大震災で流失した図書館の復興と、子供らの心を癒し豊かな成長を祈って、地区内各クラブに声掛けし、寄せられた児童書、絵本を寄贈しました。

ガバナー事務所に集められた、ロータリアンのお子様やお孫様の愛読書は、一冊一冊丁寧に汚れをとって段ボールに入れ、遠野文化研究センター三陸文化復興プロジェクトに送りました。

御協力頂きました多くのクラブのロータリアン、配偶者の皆様、有り難うございました。



国際ロータリー第2530地区に震災復興支援マッチンググラントで寄贈

当R I2800地区とオランダR I1560地区(本年度G SE相手地区)と福島R I2530地区とでの震災支援マッチンググラントが実施され、ロータリー財団からの拠出金を合わせて945万円分の放射線測定器が福島県郡山市に寄贈され、R I2530地区郡山南RCより以下の通りの報告書が届きました。

記

支援金 日本円で945万円
支援物 放射線測定器 90台
管理方法

郡山市に寄贈(無償貸与)し郡山南RCと情報を共有し、管理する。

贈呈式

10月6日、郡山南RCの例会場で、根本ガバナーから郡山市長へ贈呈された。

測定器の使用法

郡山市より町内会を通し、一般市民に貸し出し、ホットスポット調査、除染活動に利用する。

被災地の現状

放射線量は現在(10月11日現在)も0.9 μ SV/Hあり、国の安全基準年1mmSVをはるかに超えている。場所により10 μ SV以上の所もたくさんある。

子供、若い母親達に不安が強く、寄贈した測定器は一般市民に利用、活用されています。

国際ロータリー第2520地区に “東日本大震災復興支援金贈呈”

10月4日(火)仙台ロータリークラブ例会場(メトロポリタン仙台ホテル)において、支援金700万円(塚原年度に2800地区内会員よりの善意に細谷年度の一部を加算)の目録を第2520地区菅原一博ガバナーにお渡しいたしました。



ロータリー財団月間に寄せて



国際ロータリー
第2800地区
ロータリー財団委員会
委員長

池田 徳博
(鶴岡西RC)

11月はロータリー財団月間です。7月のロータリー財団セミナー以降、ロータリーカードの申込書を各クラブに配布させていただきました。1クラブ3名（会長さん、幹事さん、財団委員長さん）の申込みを、是非、お願いしたいと思います。スタンダードカードですと、会費は必要ありません。そして、ロータリーの行事等でそのカードをお使いいただければ、その0.3%がWF、若しくは、ビル・ゲイツ財団とのチャレンジ・ギフトに寄贈されます。ポリオ撲滅のためのチャレンジ・ギフトである、「2億ドルチャレンジ」ですが、2800地区は、2011年6月6日現在、DDFによる寄贈も含めて\$55,501です。地区目標は\$312,000とされていたので、達成率は、17.8%で、全地区での位置は、達成率、総計ともに最下位となっています。本来、各クラブ、年間\$2,000を3年間というものでしたが、この経済状況と震災という背景の中、地区としては、最終の状況を見ようという考えでした。現在のDDFの残額は、\$21,000です。このDDF残額の減少は、原発被害を受けた2530地区へのマッチング・グラントを使つての984万円の寄贈（放射線測定器購入に使用）と、財団奨学生の増員（5名分、\$25,000×5）に使用したためです。

2012-2013年度には、新たに約\$160,000の年次寄付の50%が地区に戻ってきます。地区補助金として、その20%（130万円程度）使用しても、約600万円が残ります。2012-2013年度は、新築

補助金制度への移行期として、この約600万円は、使用しないこととすると、そのままDDFの残額\$21,000をこの「2億ドルチャレンジ」に使うかどうかということになります。現在、この問題について、諮問委員会でご検討いただくことになっています。\$20,000を寄贈すると、達成率は約24%となります。

さて、2012-2013年度には、新地区補助金制度の最初の申請準備の年度です。各クラブにも、手続きをご案内しますが、地区としても、その対応を急ぎたいと思います。特徴は、人道的及び教育的目的での小規模の地元のプログラムに、人道的な大規模な国際間のロータリークラブ同士のプログラムということです。

さて、今年度の地区補助金申請についての審査が終わり、まもなく、各申請クラブに、お知らせ致します。ロータリー財団からは、130万円余の入金がありました。10月中には、承認内容に従つての送金を致します。

以上、ロータリー財団月間にあつての、現状をご報告致します。



第一回ロータリー情報研修セミナー報告



ロータリー情報・研修・
ICO小委員長

赤谷 典夫

今年度、細谷ガバナーは将来クラブリーダーとなられる経験豊かな会員と新入会員の皆様への数項目の有意義な研修項目をあげられておりました。新しい会員には、ロータリーへの理解を、そしてクラブリーダーとなられる経験豊かな会員とクラブ情報委員長の皆様にはロータリーのすばらしさを伝えていただくため、当小委員会ではこれに基づき研修セミナーを2回に分けて実施することとし、佐藤豊彦パストガバナーを研修リーダーに迎え、10月1日(土)山形ビッグウィングで二つの分科会形式で開催いたしました。

午後2時点鐘、研修リーダー、カウンセラーの挨拶、金子昌弘クラブ管理運営委員長の細谷ガバナーのメッセージの代読をいただきました。セレモニーの後、直前ガバナー塚原初男カウンセラーにもお願いし、安孫子貞夫パストガバナー、豊田義一パストガバナーの3名の講師にはクラブリーダー候補への講義を、また、大久保章宏直前ロータリー情報小委員長には新入会員に対しての研修をお願いしました。出席者数は研修参加者、地区役員を含め133名となりました。

クラブリーダー研修は、「ロータリーの歴史」、「ロータリーの理念」、「職業奉仕」をテーマとして、さらに踏み込んでの、より深くロータリーの本質への理解を示しての講義となり、長時間にわたる密度の濃いクラブリーダー候補にふさわしい研修となりました。

新入会員セミナーの「ロータリーの基礎知識」は、大久保章宏直前ロータリー情報小委員長より、組織構成、歴史、会員の義務、基本理念、RI、財団、奨学会と必要とされる知識を網羅しての明快で詳細な講義をいただきました。その後、ブロックを基本としての数グループに分かれ討論、新入会員としての疑問や不安も共有しながらその報告が出され、再度、大久保講師にアドバイスをいただくなど新入会員にとっては、非常に有意義な研修となりました。

最後に、佐藤豊彦研修リーダーより、「ロータリークラブは高い倫理性を持つクラブである。本日の成果をクラブに持ち帰りロータリー情報委員会を開催して頂きたい。」との講評をいただき閉会しました。

ロータリーの理想とするところを、繰り返し地区内ロータリアンに伝えてゆくこと、その中から進化が現れるものと確信し、小委員会は継続的にこれに取り組む必要があると感じております。

引き続きクラブリーダー候補向けのセミナーを1月21日(土)、山形グランドホテルを会場として計画をいたしております。案内の折には、是非ご参加いただきますようお願い申し上げます。



我々の クラブ活動紹介

ひろげよう東北の輪！ 遊佐剣道錬成会

酒田スワンRC 青山 武

【大会目的】

東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県石巻地域・福島県郡山地域の少年剣士を山形県遊佐町に迎え、秋田・山形県内の仲間と共に剣道を通じ東北の輪を広げる活動と心身の健全育成を図る。

東日本大震災の発生から5ヶ月が経過し、いまだ被災地の復旧・復興が遅れている中、石巻の知人と話す機会があり「子供たちの事が気がかりだ。津波で勉強する学校が無くなり、思いっきり遊べるグラウンドも無くなってしまった。」現地の切実なお話を聞いて、偶然お互い剣道を指導している立場から、お互いのチームで地元山形県遊佐町に来ていただき交流会をしようという話になりました。この事をきっかけに、遊佐町長、遊佐町剣友会に働きかけをしたところ、賛同をいただき全面的な支持をいただくことになりました。また地元遊佐RCと私の所属する酒田スワンRCからもご支援をいただくことになりました。

この話は交流のあった県内外のチームにも広がり、「ひろげよう東北の輪！遊佐剣道錬成会」と銘打ち、9月3日、4日の2日間鳥海山の麓、

蕨岡小学校で両日総勢250名の剣士が剣を交え、心身の鍛錬及び交流を深めました。中には防具を流された宮城県石巻市の少年剣士数名は、この機会に新しい防具を準備してもらい、一生懸命試合に、久しぶりの剣道に笑顔で頑張っていました。また福島県郡山市の剣士たちは試合が終わっても疲れを見せず、招待した宿泊先の鳥海山大平山荘でも思いっきり走り回って楽しんでいました。

7月から短期間での剣道錬成会は至らないことが多々あったにもかかわらず、心から喜んでいただき、帰りの際元気な声で深々と挨拶する子供たちの姿は感動的であったし、充実した大会となりました。

両クラブ会員の皆様からは励ましの言葉と多大なご支援をいただくとともに、大会での心からの声援に私もロータリアンの一人として大変胸が熱くなる思いでした。このたびの企画が社会奉仕、新世代育成の観点からも大変意義のある活動と評価をいただきました。

最後に、子供たちに思いっきり体を動かしてほしいと願っていたことが、このような形で実現できました事に、関係各位からの多大なご支援ご協力に感謝申し上げます。



おらほのローターアクトクラブ

酒田スワンロータリークラブ
新世代奉仕委員長

菊地 安範

酒田ローターアクトは1991～1992年度に創立されました。現在、会員は7名で毎月第一、第三水曜日午後7時30分から例会をしております。会場は当クラブメンバーの勤務先2事務所をお借りし、輪番で使用しております。当クラブメンバーとローターアクトとの相互交流をはかるために例会にはローターアクト・ライラ委員長はじめ、できる限り多くのクラブメンバーが出席するように心がけております。また不定期ですが、第二、第四水曜日には鶴岡ローターアクトと合同で児童養護施設「思恩園」を訪問させていただきボランティア活動を行っております。この活動では児童達と一緒に海岸清掃や芋煮会などをして交流を深めております。

アクトの会員は自分たちの活動資金を生み出そうと毎年「酒田どんしゃん祭り(10月)」のフリーマーケットに出店しております。その折、第一ブロックの全てのロータリークラブを訪問し、出品物の提供をお願いしております。今では各ロータリークラブの皆様より「おっ、今年も来たか!」とあたたかい声をかけていただけるようになりました。これからも定期的に行っている諸活動を大切に第2800地区のローターアクトの仲間達と交流を深め、経験を重ねて成長していきたいと頑張っています。スポンサークラブである当クラブも彼らの活動を支援し、見守っていく所存です。



国際ロータリー2800地区 第3ブロック親善ゴルフ大会

台風15号が去った秋晴れの9月25日(日)に、第3ブロック親善ゴルフ大会が村山ローズロータリー主催のもとで、さくらんぼカントリーで行われました。

48名の参加者があり、青空にナイスショットの連続でした。

午後3時半より表彰式が行われ、個人賞の上位入賞者には松茸、参加者には高級ブドウのピオーネ、団体の入賞には、地元の高級お酒ということで、皆さんに大変喜ばれました。

また地元の利を生かした村山ローズが個人、団体ともに優勝しました。

成績は右のとおりです。



村山ローズロータリー笹原会長のあいさつ

個人

優勝 井澤文利 (村山ローズ)
準優勝 武田幸夫 (天童)
3位 大山二郎 (尾花沢中央)

団体

優勝 村山ローズ
準優勝 東根中央
3位 天童東

ガバナー公式訪問

— 細谷ガバナー行脚 —

2011年 9月13日(火)

寒河江さくらんぼロータリークラブ

小林 清治 会長 後藤 正幸 幹事

クラブテーマ

みんなのロータリー

今年度の細谷ガバナーをお迎えしての公式訪問、11時の約束でしたが細谷ガバナーはじめ全員が30分前に到着しましてそのまま30分繰り上げての会長、幹事会が始まりました。本当に厳しさの中にもガバナーの優しさがあり、詳しくご指導いただきました。その後通常例会に入り、補佐の挨拶を頂き、次にガバナーの卓話を頂きました。心のもった

内容で、会員一同本当に感銘を受けました。また、今年度の目標の100%例会を公式訪問の時に達成することができました。感謝

クラブテーマは「みんなのロータリー」。例会出席90%目標で頑張りたいと思っています。また、増強を含め退会者を出さないように、また奉仕活動に力を入れ活力のあるクラブを目指して頑張っています。



2011年 9月21日(水)

新庄あじさいロータリークラブ

阿部 彰 会長 田澤 賢一 幹事

クラブテーマ

共に・・・

9月21日、細谷ガバナー・齊藤第3ブロックガバナー補佐・五十嵐副幹事をお迎えし、公式訪問例会が開催されました。

例会に先立って行われた会長・幹事会に於いては次年度会長予定者も加わり、冒頭から貴クラブの長所と短所の設問を受け、日頃あまり意識していない自クラブの特性というものを改めて考えさせられる機会となりました。比較的メンバーの平均年齢の若い当クラブに於いては日頃より、職業奉仕・自己研鑽・会員相互の親睦を重視して参りましたが、ロータリアンには、これらの考え方手法をもっと周りに広げていかなければならない責

務があることを、米国シカゴからスタートしたロータリーの成り立ちの話を例に挙げご教授頂き、これからの活動への貴重な指針となりました。

引き続き例会に於いては、会員の卓話を重視すること、クラブ協議会・討論会を実施し会員相互の積極的な意見の交換の場をつくること、ファイヤースイドミーティングの開催など、会員各自の自己改革・研鑽の機会をつくることの重要性などご指導頂きました。

最後に、細谷ガバナーならではの茶道を例えにし、「厳しい訓練を重ねてこそ真の楽しさを得られる」という言葉に強く感銘を受けました。



— 東日本大震災からの一日も早い復興を祈念して —

くらかけ

鞍掛胃腸科内科医院

医師 鞍掛 彰 秀

天童市東本町一丁目6の20 TEL 023(653)2603

FP&リスクコンサルタントによる夢実現支援
FP相談業務・損害保険・生命保険代理店

FP Compass 有限会社 FPコンパス

代表取締役 武田幸夫(天童RC)

天童市東長岡2-1-34 TEL 023-658-3512

2011年 9月22日(木)

寒河江ロータリークラブ

菅野 耕吉 会長 安孫子新市 幹事

クラブテーマ

ひらめ
こころが支え、親睦に閃きを

9月22日(木)、細谷伸夫ガバナーの公式訪問を受けました。細谷伸夫ガバナー・第4ブロック上村徹也ガバナー補佐・地区副幹事 普通純一氏を迎え、会長・幹事・会長エレクト・副幹事で貴重な時間を過ごさせて頂きました。

今年度のガバナーの強調事項「思いやりの心を育て、広めよう」であり、ロータリー理論を基に、時世に合い、一般市民感覚と遊離しない言動で、職業人として社会に合致した奉仕活動の大切さを学ばせて頂きました。

「思いやりの心を広める」為には、ロータリアン自身が、まず義務の履行し、それにより自信・品格を持ち、その事が信頼に繋がります。結果、「ロータリアン自身の思いやりの心が育ち、その言動で広まる」のだと痛感し、改めて『徳の大切さ』をさせて頂きました。

『美』の語源は、「羊」と「大」の合成が「美」であり、「羊」と「我」の合成が「義」である。孔子の『論語』の中にも記されているが、

「羊」は宗教的祭式において献物として利用された動物で、「犠牲の動物」の意味があり、そこから「羊」を要素とする合成漢字には、「犠牲」の意味が含まれている。自己犠牲の無く品格の無い、傲慢な言動では、思いやりの心は広げられない。

又、細谷伸夫ガバナーにより、今年度の事業計画書の中からご指導を頂きました。

1. 53年の歴史のあるクラブとして、平均年齢64.5歳の若い会員の増強。
2. より社会奉仕活動への積極参加。(心を見せる活動化)
3. 今年度の社会奉仕活動のNPO設立(行政と民間の協働による、少子高齢化総合対策支援)支援には、熱いエールを頂きました。

大変有意義な公式訪問・例会を行う事が出来、又、寒河江さくらんぼRCとの合同 寒河江市長 佐藤洋樹への表敬訪問も、お忙しい時間を戴き、誠に有難うございました。

最後に、細谷伸夫ガバナーの熱い思いを必ずや具現化する事をここにお誓い致します。



2011年 9月27日(火)

大江ロータリークラブ

古川 卓 会長 公平 善啓 幹事

クラブテーマ

実際行動
前へそして更なる理解を

ガバナー公式訪問が、9月27日(火)細谷ガバナー、上村ガバナー補佐、五十嵐副幹事ご出席のもとに行われました。

例会前の会長・幹事との懇談会では、当クラブの特徴、弱点等について発表し合い、それらをもとにガバナーよりご指導を頂きました。

大江ロータリークラブ自慢の、おいしい昼食を共にした後の例会では、蓮の花をイメージしたと

いう今回のロゴ、地区目標である「思いやりの心を育て、広めよう」について熱い思いの卓話を頂きました。特に現在、どのクラブでも課題となっている会員増強について、地域に密着した社会奉仕活動と広報活動によりロータリークラブの存在と素晴らしさをより多くの方々に認識して頂くことが会員増強に繋がってくるということです。例会終了後行われる、恒例のアフターミーティングにも参加して頂き、大変有意義な時間を過ごせたことを感謝申し上げます。ありがとうございました。



— 東日本大震災からの一日も早い復興を祈念して —

あなたの町の、ビジネスドクター 資金繰り・赤字・経営計画・事業承継・税金…経営のお悩み、解決

TKC 齋藤栄一税理士事務所

天童市東本町2-8-10 相談無料、ホームページもご覧下さい
TEL 023-654-0809 齋藤栄一税理士事務所 様索

明るく住みよい まちづくりをめざして

総合建設業・一級建築士事務所・宅地建物取引業

ISO 9001 BUREAU VERITAS Certification JAB QMS Accreditation ISO 14001

丸七建設株式会社

代表取締役社長 東海林 松男
本社 / 天童市大字荒谷1973-157 023-654-5522

2011年9月28日(水)

南陽ロータリークラブ

我妻 孝志 会長 大友 清弘 幹事

クラブテーマ

楽しいクラブ、楽しい例会に

9月28日(水)に、細谷ガバナー、網代ガバナー補佐、尾形地区幹事をお迎えし、公式訪問がいとや旅館で開催されました。

11時からの会長幹事会では、特に社会奉仕活動について「お金だけでなくもっと時間と知恵を出

すことである」と、指導を受けました。当クラブ自慢の美味しい昼食を食べていただいた後、例会での細谷ガバナーの卓話では、始めにR Iのテーマ、国際会議の様子等を伺い、次に地区目標である「思いやりの心を育て、広めよう」の説明の中で、特に「思いやりの心」とは

- 1、人間多様性の認識
- 2、相手の話をよく聴くこと
- 3、相手の求めに応じられる能力を作ろう
- 4、被害者意識を持たないようにしよう
- 5、自分から思いやりの心を実践すると指導をいただきました。

細谷ガバナーの指導を参考に、今年1年のクラブ活動を有意義なものにしたいと思います。

細谷ガバナーをはじめ地区役員の方々のご活躍とご健勝をお祈りしまして、報告といたします。

2011年9月29日(木)

米沢ロータリークラブ

内藤 文徳 会長 坂野 和弘 幹事

クラブテーマ

もっと明るく もっと楽しく
もっと前へ

9月29日(木)細谷ガバナー、黒沢ガバナー補佐、三澤副幹事をお迎えしてガバナー公式訪問が行なわれました。

例会前の会長幹事会では内藤会長の歓迎の挨拶から始まり、当クラブの活動、運営について有意義な懇談と意見交換ができました。

その中でガバナーより

- 「5大奉仕」を議題とした全会員によるフォーラムをぜひ行なっていただきたい。
- 新入会員は地区大会、地区協議会、インターシティーミーティングなどの行事に積極的に参加してもらいフォローしていただきたい。
- 歴史のあるクラブほど事務局依存型になりやすいので幹事はすべてに目をくばり決済を行なっ

ていただきたい。

- ロータリーの社会奉仕活動というのは体力を使った奉仕活動だけでなくロータリーの設立当初シカゴの町に「トイレ」を作ったようにその町の人達が困っていること、不便に思っていることに奉仕活動をしていただきたい。

- 現在の会員数を50名~53名にしてください。などのお話をいただきました。

引き続き公式訪問例会に移り、本日入会された3名にガバナーから直接ロータリーバッジをつけていただくという荣誉あるサプライズを受けることができ大変感動しました。

これで会員数が49名になったことをガバナーに報告させていただきました。

ガバナー卓話では蓮の花をイメージしたR Iロゴマークについての説明、ロータリーのあるべき姿などを中心にお話いただきこれからのクラブ運営に役立てて行きたいと思いました。



— 東日本大震災からの一日も早い復興を祈念して —

食からエネルギーまで地域繁栄のパイプ役

野川商事株式会社

代表取締役 野川 勝弘

〒994-0001 山形県天童市万代1番2号
TEL 023(653)4151 FAX 023(653)0663
ホームページ <http://www.ngw.co.jp/>

洋品・衣料・化粧品のお店

さんた

天童市老野森 TEL (653) 2342

2011年 10月3日(月)

南陽臨雲ロータリークラブ

歌丸 眞 会長 高橋 和義 幹事

細谷伸夫ガバナー、網代欽二ガバナー補佐、鏡武利公式訪問担当委員をお迎えし、公式訪問例会がいきかえりの宿瀧波で行われました。

会長・幹事会での懇談会では、当クラブの強い所、弱い所を踏まえ、方針と活動計画について意見交換を行い適切な指導と助言をいただきました。

出席率の向上やメイクの推進など、今後のクラブ運営に役立てていきたいと思えます。

東日本大震災の復興支援では、すでに多賀城市の避難所に、炊き出しボランティアへ2回行ってありますが、引き続き息の長い支援のお願いもありました。

例会では、地区目標の「思いやりの心を育て、

広めよう」の趣旨を「相手の心を察して、思いやりの心を持ち、相手のニーズに応えることが大切であり、活動の基本である。」と懇切丁寧に克情熱を持ってお話になりました。

大変有意義な公式訪問例会をできました事、ガバナーはじめ皆様に感謝申し上げ、報告といたします。



2011年 10月5日(水)

西川月山ロータリークラブ

桜井 久夫 会長 伊藤 幸廣 幹事

10月5日、細谷ガバナーをお迎えして西川月山ロータリークラブの定例会が開催された。あいさつに立った細谷ガバナーは「初期のロータリーは、さまざまに競争社会で無秩序な商売が横行していた時代であって、会員同士の物質的相互扶助で利益促進と会員の親睦のためだけに活動するクラブだった。しかし、そのことがシカゴ市民からの反感をかったことから、シカゴ市への奉仕活動として、公衆トイレの設置運動が始まった。当然反対運動も起こったが、なんとか成功した。これが奉仕活動の始まりで、現在は奉仕哲学が「Service above self」であり、実践理論の原理が「He profits most who serves best.」である。私たちも、ロータリークラブについて深く学ぶとともに、社会や地域の皆さんから理解を得られよう社会奉仕を進めることが大事だ」と述べられた。

西川月山ロータリークラブの会員数は現在16人

と極めて小規模なクラブであるが、会員同士の連帯感や絆が強いアットホームなクラブである。当日はほとんどの会員が出席して久しぶりに盛り上がった例会となった。

例会の後、当クラブの名誉会員でもある西川町長を訪問し、この町に貢献できることがあれば是非お役にたきたいと説明するなどして親しく懇談し、夕方からは、上村ガバナー補佐や第4ブロックの会長幹事が集まり歓迎会を開催して大いに懇親を深め、公式訪問を終了することができた。細谷ガバナー、上村ガバナー補佐に心から感謝を申し上げます。



— 東日本大震災からの一日も早い復興を祈念して —

サポートハウス (デイサービス・グループホーム)

ふあみりー

代表
志田泰久

〒994-0033 天童市三日町2-6-7 TEL.023-654-2050

無料配布

月刊サデタイム
創刊34周年

エリア・コミュニケーション

〒994-0012 天童市久野本2丁目3-13 TEL.023(654)1331 FAX(654)1523

2011年10月11日(火)

米沢上杉ロータリークラブ

中村 隆志 会長 太田 政往 幹事

クラブテーマ

思いやりや心がけを大切に

10月11日(火) 細谷伸夫ガバナー、黒澤 巖ガバナー補佐、武田元裕地区副幹事をお迎えし公式訪問が行われました。

例会に先立ち11時より会長・幹事・会長エレクト同席の「会長幹事会」が開催され、会の運営や問題点について適格なご指導を賜りました。会員の意識付け、セミナーの開催・報告、新人研修、会長スピーチのあり方等、細部に亘りご指導を賜り、少人数と言う事で細谷ガバナーが非常に身近に感じられ、時間いっぱい有意義な懇談会をして頂き感謝いたします。

昼食後、セレモニーに続いてガバナー卓話では、初めにガバナー、会長の似顔絵入りの御酒をお土産に頂き、スピーチでは事業を継続する事やR I 会長のテーマ・ガバナーの今期方針等、判りやすくお話し頂き、盛会裏に公式訪問例会を終了いたしました。ご指導に沿って当上杉ロータリークラブの成長を实践する覚悟です。ご指導、ご鞭撻に厚く御礼を申し上げます。

公式訪問例会終了後には、細谷ガバナー、黒澤ガバナー補佐、武田地区副幹事と共に、市内4クラブの会長が集まり、米沢市長並びに山形新聞置賜総支社長への表敬訪問を行いました。大変有意義な公式訪問となりました事を心より感謝申し上げます。



2011年10月14日(金)

天童ロータリークラブ

武田 幸夫 会長 野川 勝弘 幹事

クラブの目標

- 1 学びと交流の場である例会を楽しく充実したものにして。
- 2 会員増強を組織一丸となって推進しよう。
- 3 55周年を祝い、思い出に残る行事を開催しよう。
- 4 東日本大震災の災害支援を効果的に行おう。
- 5 ロータリーの奉仕の心を大いに学びましょう。
- 6 交流の輪を広げるために指定席例会を定期的に設けます。

「ガバナー公式訪問について」

細谷ガバナー、斎藤ガバナー補佐、鈴木地区副幹事をお迎えして、公式訪問例会が開催されました。前段の会長幹事会では特に奉仕活動についての教えを頂きました。奉仕活動は継続と変革であること。またそれが質の向上につながり長期計画が有効であ

ること。奉仕活動は陰徳を積むことも素晴らしいが、社会のニーズをとらえ社会の人々を巻き込みながら活動して、見てもらうことも必要だということです。それが社会改革につながり、その革命こそロータリーだと熱く話されました。

例会に於きましても、Pハリスがロータリーを創設した目的をはじめ、思いやりの心について触れられ、ロータリーを知れば知るほど楽しくなる事など、短い時間ではありましたがロータリーに対する視界が広がる感じがしました。天童クラブは今年で55周年を迎え奉仕活動の活性化や仲間づくりを掲げており、その応援を頂いた事に感謝申し上げます。



— 東日本大震災からの一日も早い復興を祈念して —

国際ロータリー第2800地区 2011-2012年度ガバナー

細谷伸夫 第3ブロック内同期生交換 (山形東高第13回卒三山会)

天童ホテル 代表取締役社長 押野宏 (天童東RC)

塩野忠之司法事務所々長 塩野忠之 (東根 RC)

株 たちばなや薬局 代表取締役会長 新関彌一郎 (天童東RC)

天童市身体障害者福祉協議会会長 矢萩武昭 (天童東RC)

創立20周年記念式典を終えて



尾花沢中央
ロータリークラブ
会長

高橋 龍二

去る10月2日、私ども尾花沢中央ロータリークラブの創立20周年記念式典を開催させていただきました。細谷ガバナーはじめ多くのパストガバナーの皆様、尾花沢市長加藤國洋様はじめ多数のご来賓、2800地区の多くのロータリアンのご出席を賜り、終了することができました。誠にありがとうございました。紙面をお借りしてお礼申し上げます。

私ども尾花沢中央ロータリークラブは1991年7月28日に創立総会を開催し、同年9月19日国際ロータリー2800地区に加盟承認されました。チャーターメンバー28名で発足し、初代会長には伊藤英敏さんが就任され、以来20年間尾花沢市、大石田町の多くの地域の皆様に支えられ、さまざまな紆余曲折を経て現在に至っております。このたびの20周年記念式典開催は、当クラブ自身が多くのことを考える機会となりました。3月11日の東日本大震災に配慮し、20周年記念式典を開催すべきか否かの判断から始まり、開催決定が決まってからは実行委員会を組織し、役割分担を確認し次々と行動しなければ式典開催も危ういものでした。富士盛実行委員長を中心

に各担当部署があたかも四輪駆動車のタイヤが動くかのように、各々が有機的に連携し回り始めました。メンバー16名という少人数のため、人まかせには開催不能となるリスクマネジメントが一人一人の中に醸成されていきました。また、当日はメンバーだけでは人手不足のところを、スポンサークラブであります尾花沢ロータリークラブの皆様にご多大なご支援をいただき何とか開催にこぎつけることができました。いくら偉そうなことを言っても、自分たちだけでは何もできず、周りの方々の多くのサポートをいただかないと記念式典は開催できなかったであろうという、ごく当たり前のことを気づかせてくれた20周年記念式典でありました。今後は、この20年間で学んだ「職業奉仕」「社会奉仕」をどう表現するかが問われるだろうと思います。「思うだけでは実現しない。思いを表現しなければ結果は出ない。」といわれますので、20周年を機会に、現在はわずか16名の少人数のクラブであります。身の丈に合った「職業奉仕、社会奉仕活動」を模索し、今後もクラブ活動を続けて参りたいと考えておりますので、今後も皆様のご指導をよろしくお願い申し上げます。



第6ブロックIM報告

ガバナー補佐 **黒澤 巖**
(川西ダリアRC)

10月8日(土)、錦秋の一日、米沢市伝国の杜置賜文化ホールに於いて、第6ブロックIMが、米沢おしょうしなRCをホストクラブとして開催されました。細谷ガバナーはじめ、渡部・佐藤・大友パストガバナー、和田ガバナーエレクトをお迎えし、参加ロータリアンは172名と、近年にない盛会となりました。

今年のプログラムは、「小惑星探査機『はやぶさ』が拓いた宇宙ロマン」と題する特別講演。講師は、独立行政法人宇宙航空研究開発機構名誉教授の上杉邦憲先生。先生は、上杉家のご当主でもあり、いわば「米沢のお殿さま」です。いかめしい肩書に相違して、「はやぶさ織り」の和服で登場された先生の語り口はたいへん柔和で平明であり、最先端テクノロジーの固まりの筈の「はやぶさ」が何かの拍子に巨大なジャングルに迷い込んだ小犬でもあるかの印象さえ抱きました。

「はやぶさ」は、2003年5月9日に地球を飛び立ち、小惑星「いとかわ」に達し、表面の微細なサンプルを抱いて、2010年6月13日に帰還したのですが、その旅程は困難と故障続きでした。「いとかわ」から帰途につく折には脚の故障で方向を見失ったり、4機のイオンエンジンがすべて機能を失ったりといった深刻な事態でしたが、



プロジェクトチームのたいへんな職人技と、創意工夫でそのつどなんとか乗り切り使命を果たします。

先生の講演はまるで冒険物語の趣でしたので、一般聴講として入場した子供たちにも十分喜んでもらえたものと思います。また苦難に打ち克ち、壮挙をなしとげた「はやぶさ」に自然災害から復興し、新しい地平を拓かなければならない日本経済や、自らの立ち位置を想起したロータリアンも多かったものと思います。

第2部は会場を上杉城史苑に移して大交流会。米沢らしく、おしょうしなRC謡曲クラブによる「鶴亀」で格調高く始まった宴席でも「お殿さま」は大人気。記念写真に応じられたり、実行委員会の二次会までもおつき合いいただき、きさくなお人柄に一同感激でした。

地区においてもIMの位置づけは必ずしも明確ではなく、すでに廃止された地区もあると聞いています。本来、単位クラブでは開催が容易でない学習テーマや規模に取り組む折の入れ物であるとは私見ではありますが、より意義深いものとするためには、さらに何が必要かを問わなければなりません。今回の成功が何故であったか、反省点はないかを含め、その契機となれば良いと考えています。

おしょうしなクラブの皆さん。本当にご苦労さまでした。楽しい一時をありがとうございます。

ポールハリスフェロー



飯塚 一博君
所属クラブ：南陽東RC
職業分類：家具販売



本田 義則君
所属クラブ：南陽東RC
職業分類：損害保険

新入会員の紹介



おお たけ かず はる
大竹 一晴君
所属クラブ：南陽東RC
入会日：2011.7.26
職業分類：税理士



ほし やす ふみ
星 泰文君
所属クラブ：米沢RC
入会日：2011.9.29
職業分類：歯科医



きむら くに ひこ
木村 邦彦君
所属クラブ：米沢RC
入会日：2011.9.29
職業分類：電力供給



すずき ふ さ と
鈴木布佐人君
所属クラブ：米沢RC
入会日：2011.9.29
職業分類：貯蓄銀行

ご逝去

ご冥福をお祈りします



東根ロータリークラブ
元木 和幸氏
2011.10.11 享年71歳

記載もれがありましたら、ガバナー事務所までお知らせ下さい。

クラブ会員数／出席率

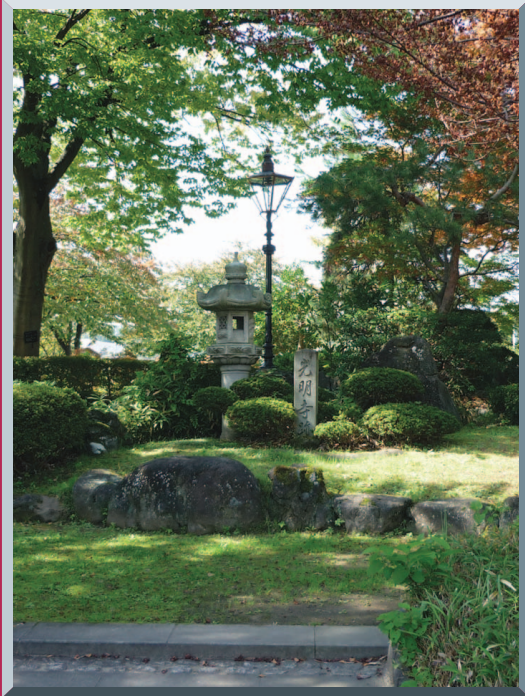
ブロック	No.	クラブ名	2011.7.1 会員数	内女性 会員数	2011.9.30 会員数	内女性 会員数	年初からの増減数		9月 出席率	年初からの 平均出席率
							増	減		
第1ブロック	1	酒田	38	3	37	3		1	97.06	90.88
	2	酒田東	32	3	34	3	2		75.90	85.08
	3	遊佐	11	0	11	0			86.37	88.65
	4	酒田中央	38	0	38	0			91.78	88.16
	5	酒田スワン	17	6	16	1		1	100.00	100.00
	6	酒田湊	17	2	17	2			89.71	93.63
第2ブロック	7	鶴岡	37	5	38	5	1		78.95	82.34
	8	鶴岡西	33	4	33	4			88.80	91.40
	9	余目	26	0	27	0	1		75.00	84.95
	10	立川	16	0	16	0			82.81	84.20
	11	鶴岡東	36	1	36	1			75.79	79.11
	12	鶴岡南	24	4	24	4			75.85	76.79
第3ブロック	13	天童	42	1	42	1	1	1	95.48	91.53
	14	東根	36	0	38	0	2		78.06	82.09
	15	天童東	48	0	48	0			72.00	76.33
	16	天童西	20	0	20	0			95.00	96.11
	17	東根中央	37	1	37	1			82.80	85.52
	18	村山	14	0	13	1		1	98.08	98.12
	19	新庄	19	2	20	2	1		85.00	86.58
	20	尾花沢	18	0	18	0			76.66	81.57
	21	最上	20	1	20	1			43.42	60.97
	22	尾花沢中央	16	0	16	0			93.75	92.71
	23	村山ローズ	21	5	21	5			75.00	71.60
	24	新庄あじさい	20	0	20	0			88.00	90.56
第4ブロック	25	寒河江	49	0	49	0	1	1	81.36	86.17
	26	大江	20	1	20	1			96.05	96.97
	27	河北	30	0	31	0	2	1	92.59	86.60
	28	寒河江さくらんぼ	34	2	34	2			94.30	91.64
	29	西川月山	16	1	16	1			65.94	78.75
第5ブロック	30	山形	86	0	91	0	5		99.05	97.97
	31	山形北	70	0	72	0	2		99.59	99.31
	32	山辺	28	0	26	0		2	97.69	97.05
	33	山形南	53	1	54	2	1		100.00	99.64
	34	中山	15	0	15	0			83.33	80.22
	35	山形西	99	0	99	0			86.62	87.51
	36	上山	11	0	11	0			85.00	89.69
	37	山形東	38	0	38	0			92.80	94.53
	38	山形中央	36	4	36	4			76.98	82.13
	39	山形イブニング	30	0	30	0			71.27	76.34
	第6ブロック	40	米沢	43	6	49	6	6		91.57
41		米沢上杉	45	2	47	2	2		96.81	97.87
42		高畠	48	3	48	3			72.92	77.26
43		米沢中央	36	4	36	4			97.22	98.61
44		米沢おしょうしな	28	1	28	1			96.25	93.00
45		川西ダリア	9	0	10	0	1		77.50	58.36
46		長井	34	1	34	1			89.70	92.40
47		南陽	20	4	20	4			93.80	90.70
48		白鷹	17	0	17	0			90.58	95.89
49		小国	16	0	16	0			85.10	85.45
50		南陽東	42	0	43	0	1		96.51	81.59
51		長井中央	20	0	20	2			90.00	93.08
52		南陽臨雲	30	1	30	1			56.10	64.24
合 計			1639	69	1660	68	29	8	85.88	87.02

日曜日	地区行事
11/1 火	【長井】
2 水	【米沢中央】
3 木	文化の日
4 金	
5 土	米沢中央RC創立25周年記念式典／ 新世代フォーラム(山形市民会館)
6 日	
7 月	
8 火	【山形南】
9 水	【長井中央】
10 木	
11 金	
12 土	第4ブロックI.M.(河北RC)
13 日	
14 月	
15 火	【山辺】
16 水	
17 木	【白鷹】
18 金	
19 土	職業奉仕セミナー 第5ブロック
20 日	職業奉仕セミナー 第1.2ブロック
21 月	
22 火	第1ブロックI.M.(酒田スワンRC)
23 水	勤労感謝の日／地域財団セミナー
24 木	第2回ガバナー会(大阪)
25 金	ロータリー研究会(大阪)
26 土	
27 日	
28 月	【山形イブニング】
29 火	
30 水	【天童東】
12/1 木	【東根】
2 金	第5ブロック ガバナー歓迎会
3 土	第2ブロックI.M. (立川IRC、会場：グランドエル・サン)
4 日	
5 月	
6 火	
7 水	【上山】
8 木	【山形北】
9 金	
10 土	国際協議会出発歓迎会(予定)

GOVERNOR'S Monthly Letter

11 2011.November 月の地区スケジュール

山形探訪 Yamagata Tanbou



■山形西ロータリークラブ創立20周年記念事業

「光明の庭」

最上家の時代、この地に光明寺があった。中央公園の整備が進む中で、公園の美化とゆとりといこいの場を提供した。光明寺跡地にちなんで光明の庭と命名する。

- ・ 作者：山形内外緑化株式会社
- ・ 設置場所：山形中央公園
最上義光歴史記念館南側
円形庭園
- ・ 設置年度：昭和53年(1978)

山形市内7RC寄贈の
モニュメントを順次紹介いたします。



国際ロータリー第2800地区
2011-2012年度ガバナー

ガバナー事務所

〒990-0041 山形県山形市緑町1-9-30 緑町会館3F
TEL.023-674-9777 FAX.023-674-9778

細谷 伸夫

【今回の表紙】

山寺芭蕉記念館 観宝亭より
立石寺を望む

[写真撮影] 松村スタジオ